

## 畑の除草に強い味方「株間除草機」

### 【1 成果の概要】

畑の除草作業に「株間除草機」を使うことで、今までできなかった作物の株元や株間の除草ができるようになります。

「株間除草機」は、ロータリカルチでは作業できないような、ある程度湿ったほ場でも除草することができます。

### 【2 効果】

- 1 今まで機械では取ることができなかった作物の株元（根元）や株間（作物と作物の間）の除草が機械でできるようになります。
- 2 ある程度湿ったほ場でも除草できることから、梅雨期間でも作業が可能です。
- 3 雑草による害が減って、大豆や雑穀などの畑作物を安心して作ることができます。
- 4 作物の大きさにもよりますが、1日に約2～5haの除草ができます。



写真1 株間除草機を使った除草作業

### 【3 株間除草機の説明】

この除草機（転動タイン型株間除草機）は、転動タインと呼ばれる株間輪が土の表面を掻き回して、株元や株間の除草を行うものです（図1）。

### 【4 留意事項】

- 1 雑草の芽が出始めたときが除草の適期で、雑草の出方や時期を見ながら、こまめに繰り返して除草作業を行うことが必要です。
- 2 作物を痛めないように、使ってみながら機械の設定を行う必要があります。
- 3 この機械でも除草できない場合がありますので、取り残した雑草は手取りして下さい。
- 4 降雨で作業できないことも考慮し、作業計画は概ね、7日間隔とすることが望ましい。

### 【5 導入コスト】

- 1 機械の値段（定価税込み）：約90万円
- 2 1回の利用面積が6haの場合で、10a1回当たりの作業料金の目安は約1,500円です。

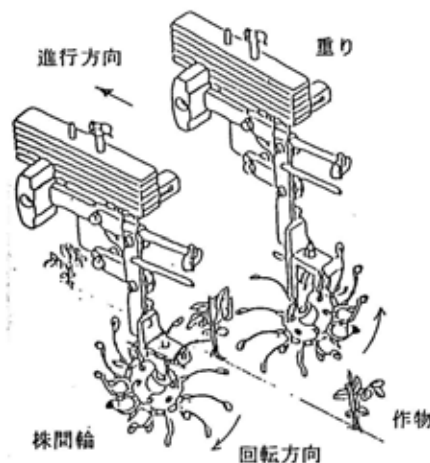


図1 株間除草機のイメージ